

平成19年度
決算説明資料



【目次】

I	平成19年度決算 ハイライト情報		
	1. 損益状況	単	1
	2. 貸出金残高	単	2
	3. 総預り資産残高	単	2
	4. 不良債権	単	3
	5. 自己資本比率（国内基準）	単	3
	6. ROE・配当	単	4
	7. 業績予想	単	4
II	平成19年度決算の概況		
	1. 損益状況	単・連	5
	2. 業務純益	単	7
	3. 利鞘	単	7
	4. 有価証券関係損益	単	7
	5. 自己資本比率（国内基準）	連・単	8
	6. ROE	単	8
	7. 役職員数及び拠点数	単	8
III	貸出金等の状況		
	1. リスク管理債権の状況	単・連	9
	2. 貸倒引当金等の状況	単・連	10
	3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	10
	4. 金融再生法開示債権	単・連	11
	5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	11
	6. 個別貸倒引当金対象債権の状況	単	12
	7. 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	12
	8. 自己査定結果	単	12
	9. 不良債権の状況等	単	13
	<参考>破綻懸念先以下の債権の状況等	単	13
	10. 不良債権の推移	単	13
	11. バルクセール等債権売却	単	13
	<参考>不良債権等の状況	単	14
	12. 業種別貸出状況等		
	①業種別貸出金	単	15
	②業種別リスク管理債権	単	15
	③業種別金融再生法開示債権	単	16
	④消費者ローン残高	単	16
	⑤中小企業等貸出金残高及び比率	単	16
	⑥信用保証協会保証付融資	単	16
	⑦系列ノンバンク向け融資残高	単	16
	13. 国別貸出状況等		
	①特定海外債権残高	単	17
	②アジア向け貸出金	単	17
	③中南米主要諸国向け貸出金	単	17
	④ロシア向け貸出金	単	17
	14. 預金、貸出金の残高	単	17
	<参考>個人、法人別預金の種類別内訳	単	17
	<参考>預り資産等残高	単	17
IV	その他		
	1. 有価証券関係	単	18
	2. デリバティブ取引関係	単	18
	3. 利益剰余金残高の推移	単・連	19
	4. 業績等予想	単	19
	5. 自己資本比率関係（国内基準）	単・連	19

平成19年度決算 ハイライト情報

1. 損益状況【単体】

【業務粗利益】貸出金利息等の増加により資金利益は増加しましたが、有価証券の減損処理によるその他業務利益の減少等により、業務粗利益は前期比74億9千4百万円減少して247億2千6百万円となりました。

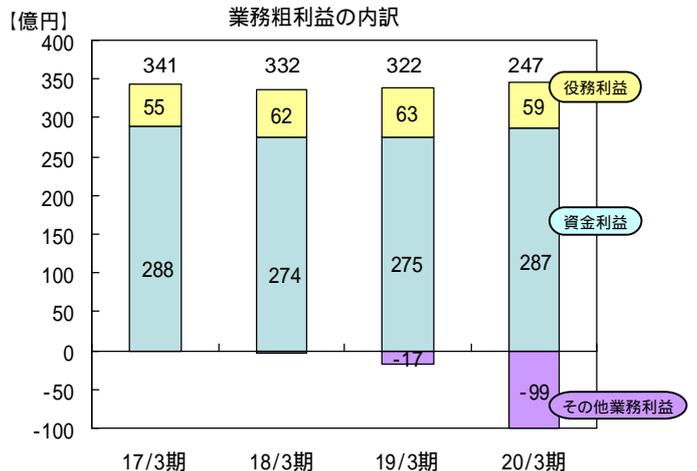
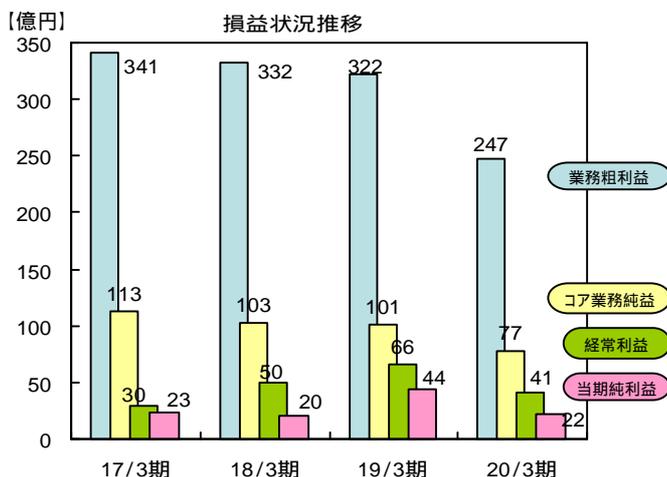
【経常利益】業務粗利益の減少により、業務純益は前期比80億9千4百万円減少しましたが、有価証券売却益の増加等もあり、経常利益は前期比24億7千2百万円減少して41億8千4百万円となりました。

【当期純利益】過年度役員退職慰労引当金繰入額及び睡眠預金払戻損失引当金繰入額の特別損失計上もあり、当期純利益は前期比22億9百万円減少して22億6千8百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成20年3月期		平成19年3月期
		平成19年3月期比	
業務粗利益	24,726	7,494	32,220
うち資金利益	28,759	1,162	27,597
うち役務取引等利益	5,903	424	6,327
うちその他業務利益	9,936	8,233	1,703
経費	23,962	428	23,534
コア業務純益	7,778	2,341	10,119
一般貸倒引当金繰入額	232	172	404
業務純益	997	8,094	9,091
うち債券関係損益	7,014	5,581	1,433
臨時損益	3,187	5,621	2,434
うち株式関係損益	7,073	6,251	822
うち不良債権処理額	3,389	402	3,791
経常利益	4,184	2,472	6,656
特別損益	391	976	585
税引前当期純利益	3,793	3,448	7,241
法人税、住民税及び事業税	4,528	4,068	460
法人税等調整額	3,003	5,306	2,303
当期純利益	2,268	2,209	4,477

利鞘【単体】 (単位:%)	20年3月期		19年9月期	19年3月期
		19年9月期比	19年3月期比	
資金運用利回	1.99	0.01	0.14	1.98
うち貸出金利回	2.29	0.02	0.09	2.27
うち有価証券利回	1.44	0.05	0.16	1.49
資金調達原価	1.75	0.00	0.11	1.75
うち預金等利回	0.24	0.02	0.16	0.22
総資金利鞘	0.24	0.01	0.03	0.23

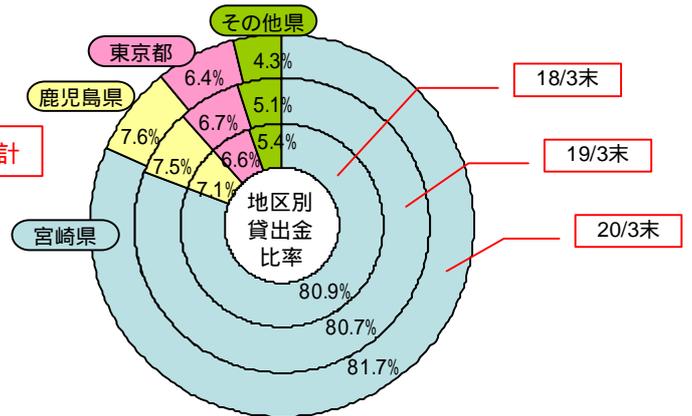
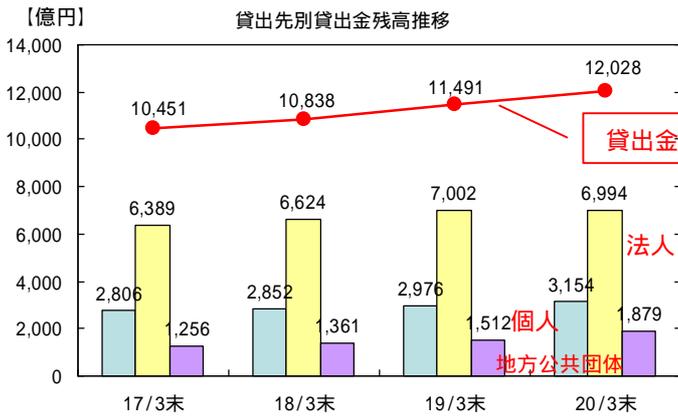


2. 貸出金残高【単体】

貸出金は個人向け及び地方公共団体向け貸出の増加を要因に、前期末比537億円増加して1兆2,028億円となりました。

(単位：億円)

	20年3月末		19年3月末	18年3月末	17年3月末
		19年3月末比			
貸出金残高	12,028	537	11,491	10,838	10,451
個人	3,154	178	2,976	2,852	2,806
法人	6,994	8	7,002	6,624	6,389
地方公共団体	1,879	367	1,512	1,361	1,256

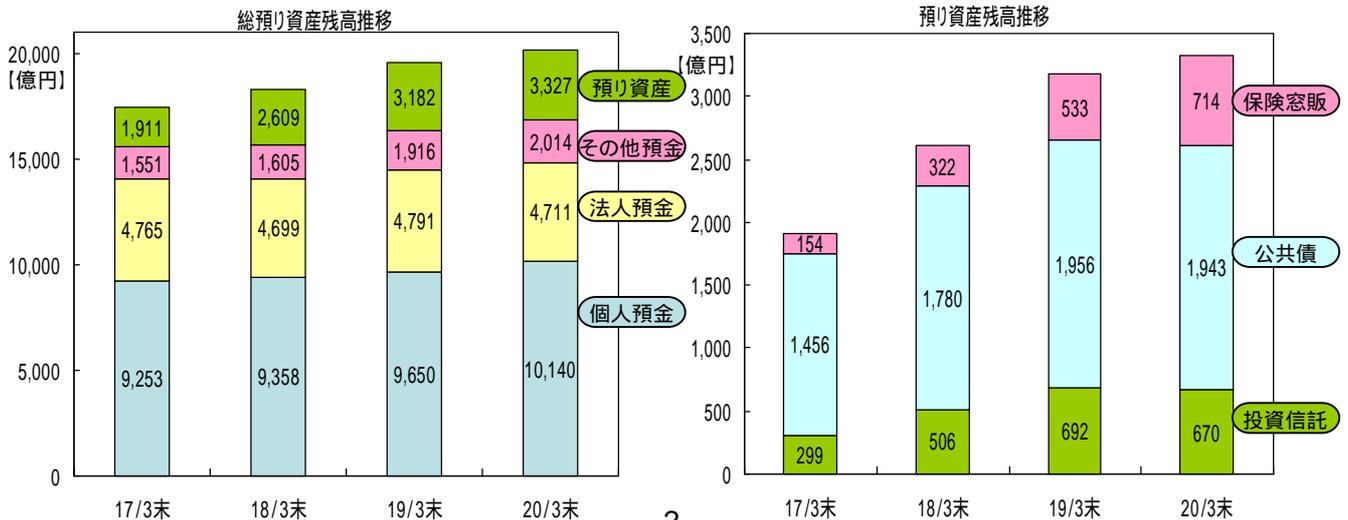


3. 総預り資産残高【単体】

預金は前期末比508億円増加して1兆6,866億円、預り資産は同145億円増加して3,327億円となり、それぞれ順調に推移し、預金と預り資産を合わせた総預り資産計では前期末比654億円増加して2兆194億円となりました。

(単位：億円)

	20年3月末		19年3月末	18年3月末	17年3月末
		19年3月末比			
総預り資産計	20,194	654	19,540	18,272	17,481
預金 (譲渡性含む)	16,866	508	16,358	15,663	15,570
個人	10,140	490	9,650	9,358	9,253
法人	4,711	80	4,791	4,699	4,765
その他	2,014	98	1,916	1,605	1,551
預り資産	3,327	145	3,182	2,609	1,911
投資信託	670	22	692	506	299
公共債	1,943	13	1,956	1,780	1,456
保険窓販	714	181	533	322	154



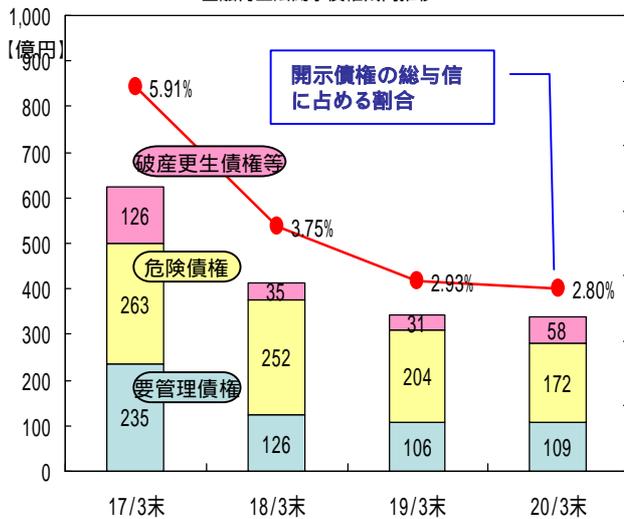
4. 不良債権【単体】

金融再生法開示債権残高につきましては、前期末比1億2千8百万円減少して340億6千9百万円となりました。
 なお、開示債権の総与信に占める割合は、前期末比0.13ポイント低下して2.80%となりました。

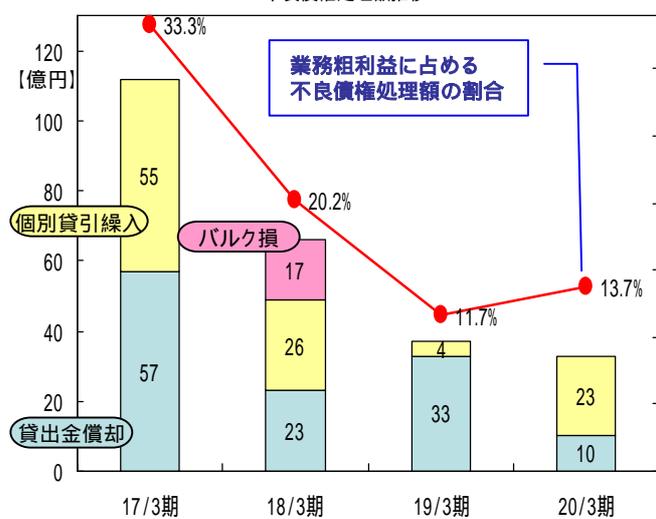
(単位：百万円)

	20年3月末		19年3月末	18年3月末	17年3月末
		19年3月末比			
金融再生法開示債権	34,069	128	34,197	41,386	62,590
破産更生債権等	5,891	2,737	3,154	3,503	12,693
危険債権	17,261	3,145	20,406	25,281	26,354
要管理債権	10,916	279	10,637	12,601	23,541
総与信	1,213,419	48,173	1,165,246	1,100,938	1,057,329
開示債権の総与信に占める割合	2.80%	0.13ポイント	2.93%	3.75%	5.91%

金融再生法開示債権残高推移



不良債権処理額推移

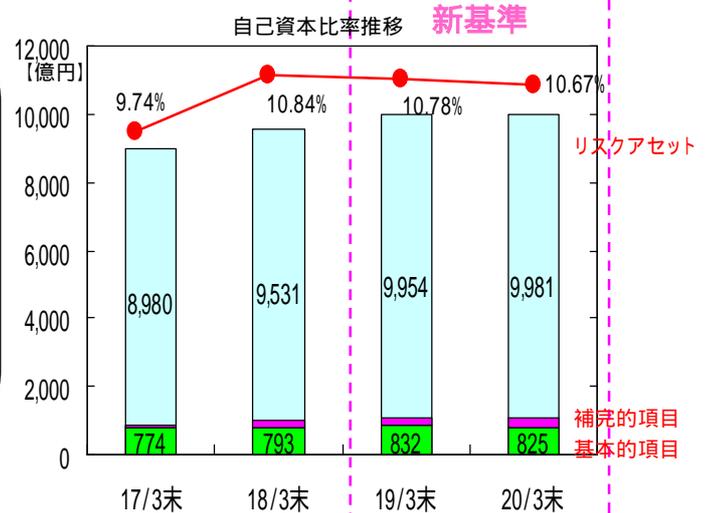


5. 自己資本比率<国内基準>【単体】

自己資本比率は10.67%となり高い水準を維持しています。

当期純利益等により株主資本合計は増加していますが、
 その他有価証券評価差額金の減少等により、自己資本額は
 前期末比8億4千8百万円減少して1,065億6千万円となり
 ました。

一方、貸出金の増加等によりリスク・アセットは、前
 期末比27億2百万円増加して9,981億8千7百万円となり
 ました。



(単位：百万円)

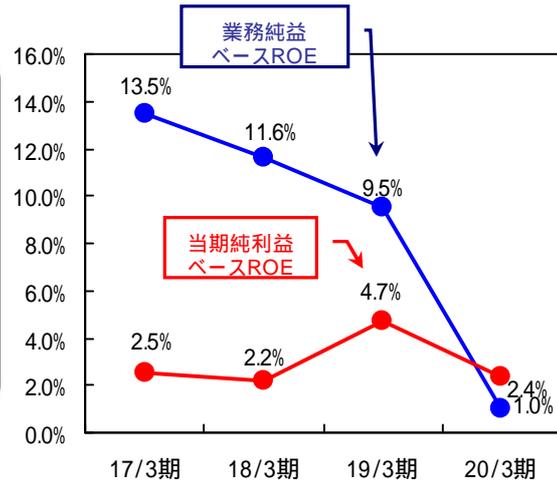
	20年3月末		19年3月末	18年3月末	17年3月末
	<新基準>	19年3月末比 (参考)			
自己資本比率 /	10.67%	0.11ポイント	10.78%	10.84%	9.74%
基本的項目	82,570	668	83,238	79,353	77,421
補完的項目	24,146	75	24,221	24,026	10,153
自己資本額	106,560	848	107,408	103,329	87,524
リスク・アセット	998,187	2,702	995,485	953,144	898,032

6. ROE・配当【単体】

業務純益ベースでのROEは、有価証券の減損処理を主因とした業務純益の減少により前期比8.48ポイント低下して1.08%となりました。

当期純利益ベースでのROEは、有価証券売却益の増加等があるものの、業務純益の減少により、前期比2.24ポイント低下して2.46%となりました。

当期の期末配当金につきましては、定時株主総会において1株当たり3円にて提案し、既の実施済みの中間配当金1株当たり3円と合わせまして、年間配当金は6円を予定しております。



	20年3月期		19年3月期	18年3月期	17年3月期
		19年3月期比			
業務純益ベースROE	1.08%	8.48ポイント	9.56%	11.63%	13.52%
当期純利益ベースROE	2.46%	2.24ポイント	4.70%	2.27%	2.55%
配当金	6.0円予定 (期末3.0円)		6.0円 (期末3.5円)	5.0円 (期末2.5円)	5.0円 (期末2.5円)
配当性向	38.8%	19.2ポイント	19.6%	34.8%	31.5%

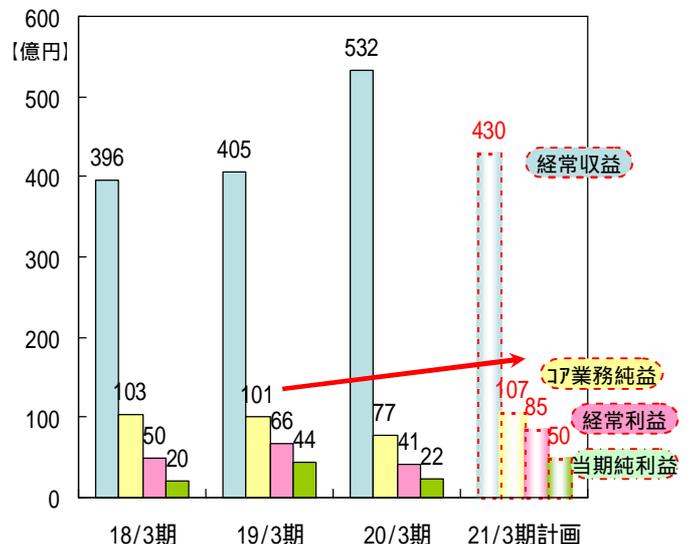
7. 業績予想【単体】

平成20年度・・・減収増益見込み

経常収益 ~ 貸出金利息などの資金運用収益は増加するものの、有価証券売却益の減少により減収を見込みます。
 経常利益 ~ バランスシートの拡大による資金利益の増加により増益を見込みます。

(単位：億円)

	20年度 予想	19年度比	19年度 実績
	経常収益	430	102
一般貸倒引当金繰入額	4	2	2
不良債権処理額	25	8	33
経常利益	85	44	41
当期(中間)純利益	50	28	22
コア業務純益	107	30	77



II 平成 19 年度決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	20 年 3 月期		19 年 3 月期
		19 年 3 月期比	
業 務 粗 利 益	24,726	△ 7,494	32,220
国内業務粗利益	32,228	272	31,956
資金利益	27,913	868	27,045
役務取引等利益	5,889	△ 425	6,314
その他業務利益	△ 1,574	△ 171	△ 1,403
国際業務粗利益	△ 7,501	△ 7,765	264
資金利益	846	295	551
役務取引等利益	14	1	13
その他業務利益	△ 8,361	△ 8,061	△ 300
経費（除く臨時処理分）	23,962	428	23,534
人件費	11,446	188	11,258
物件費	11,265	178	11,087
税金	1,250	63	1,187
業務純益（一般貸倒繰入前）	764	△ 7,922	8,686
コア業務純益	7,778	△ 2,341	10,119
一般貸倒引当金繰入額	△ 232	172	△ 404
業 務 純 益	997	△ 8,094	9,091
うち債券関係損益	△ 7,014	△ 5,581	△ 1,433
臨時損益	3,187	5,621	△ 2,434
うち株式関係損益	7,073	6,251	822
うち不良債権処理額	3,389	△ 402	3,791
貸出金償却	1,021	△ 2,309	3,330
個別貸倒引当金繰入額	2,353	1,903	450
偶発損失引当金繰入額	51	51	—
共同債権買取機構売却損	—	—	—
バルクセール等売却損	△ 37	△ 47	10
債権売却損失引当金繰入額	—	—	—
取引先支援損	—	—	—
特定債務者支援引当金繰入額	—	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—	—
その他	—	—	—
経 常 利 益	4,184	△ 2,472	6,656
特 別 損 益	△ 391	△ 976	585
うち固定資産処分損益	△ 150	58	△ 208
固定資産処分益	19	△ 14	33
固定資産処分損	169	△ 73	242
うち償却債権取立益	474	△ 302	776
うち過年度役員退職慰労引当金繰入額	401	401	—
うち睡眠預金払戻損失引当金繰入額	314	314	—
税引前当期純利益	3,793	△ 3,448	7,241
法人税、住民税及び事業税	4,528	4,068	460
法人税等調整額	△ 3,003	△ 5,306	2,303
当 期 純 利 益	2,268	△ 2,209	4,477

(注) 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、金銭の信託運用見合費用及び退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。

【連結】

(単位：百万円)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
連結粗利益	26,461	△ 7,235	33,696
資金利益	28,777	1,107	27,670
役員取引等利益	5,879	△ 422	6,301
その他業務利益	△ 8,194	△ 7,919	△ 275
営業経費	24,923	581	24,342
貸倒償却引当費用	3,372	△ 92	3,464
貸出金償却	1,032	△ 2,305	3,337
一般貸倒引当金繰入額	△ 141	223	△ 364
個別貸倒引当金繰入額	2,448	1,990	458
偶発損失引当金繰入額	51	51	—
パルクセール等売却損	△ 18	△ 50	32
その他	—	—	—
株式等関係損益	7,073	6,204	869
その他	△ 294	△ 898	604
経常利益	4,944	△ 2,419	7,363
特別損益	△ 408	△ 992	584
税金等調整前当期純利益	4,535	△ 3,413	7,948
法人税、住民税及び事業税	4,766	4,037	729
法人税等調整額	△ 2,931	△ 5,254	2,323
少数株主利益	406	70	336
当期純利益	2,294	△ 2,265	4,559

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考.1) 連結業務純益

(単位：百万円)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
連結業務純益	1,756	△ 8,042	9,798

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引

(参考.2) 連結対象会社数

(単位：社)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
連結子会社数	8	—	8
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
(1)実質業務純益	764	△ 7,922	8,686
職員一人当たり(千円)	579	△ 6,239	6,818
(2)コア業務純益	7,778	△ 2,341	10,119
職員一人当たり(千円)	5,897	△ 2,046	7,943
(3)業務純益	997	△ 8,094	9,091
職員一人当たり(千円)	756	△ 6,379	7,135

(注) 1. 職員一人あたりは、有価証券報告書(出向者を除く。平残)ベースで算出しております。

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入 - 債券関係損益

3. 利鞘【単体】

(単位：%)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
(1)資金運用利回(A)	1.99	0.14	1.85
(i)貸出金利回	2.29	0.09	2.20
(ii)有価証券利回	1.44	0.16	1.28
(2)資金調達原価(B)	1.75	0.11	1.64
(i)預金等利回	0.24	0.16	0.08
(ii)外部負債利回	4.45	1.00	3.45
(3)総資金利鞘(A)-(B)	0.24	0.03	0.21

(注) 外部負債利回は、コールマネー、売渡手形、借用金の合算利回であります。

国内部門の利鞘【単体】

(単位：%)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
(1)資金運用利回(A)	1.89	0.12	1.77
(i)貸出金利回	2.29	0.09	2.20
(ii)有価証券利回	1.21	0.11	1.10
(2)資金調達原価(B)	1.69	0.11	1.58
(i)預金等利回	0.23	0.15	0.08
(ii)外部負債利回	0.53	△ 0.43	0.96
(3)総資金利鞘(A)-(B)	0.20	0.01	0.19

(注) 外部負債利回は、コールマネー、売渡手形、借用金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	20年3月期		19年3月期
		19年3月期比	
債券関係損益	△ 7,014	△ 5,581	△ 1,433
売却益	2,980	2,927	53
償還益	—	—	—
売却損	1,308	23	1,285
償還損	875	703	172
償却	7,811	7,783	28
株式関係損益	7,073	6,251	822
売却益	7,444	6,597	847
売却損	103	78	25
償却	268	268	0

5. 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成 18 年金融庁告示第 19 号）に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

【連結】

(単位：％、百万円)

	20 年 3 月末		19 年 9 月末		19 年 3 月末
		19 年 9 月末比	19 年 3 月末比		
(1) 自己資本比率	10.89 %	△ 0.26 %	△ 0.05 %	11.15 %	10.94 %
(2) 基本的項目	86,408	△ 1,810	△ 236	88,218	86,644
(3) 補完的項目	24,245	△ 5	△ 89	24,250	24,334
(イ) 一般貸倒引当金	6,337	38	3	6,299	6,334
(ロ) 土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の 45%相当額	2,907	△ 44	△ 92	2,951	2,999
(ハ) 負債性資本調達手段等	15,000	—	—	15,000	15,000
(4) 控除項目	155	155	105	—	50
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	—	—	△ 50	—	50
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	110,497	△ 1,972	△ 431	112,469	110,928
(6) リスク・アセット	1,014,025	6,056	489	1,007,969	1,013,536

【単体】

(単位：％、百万円)

	20 年 3 月末		19 年 9 月末		19 年 3 月末
		19 年 9 月末比	19 年 3 月末比		
(1) 自己資本比率	10.67 %	△ 0.29 %	△ 0.11 %	10.96 %	10.78 %
(2) 基本的項目	82,570	△ 1,995	△ 668	84,565	83,238
(3) 補完的項目	24,146	△ 1	△ 75	24,147	24,221
(イ) 一般貸倒引当金	6,238	42	17	6,196	6,221
(ロ) 土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の 45%相当額	2,907	△ 44	△ 92	2,951	2,999
(ハ) 負債性資本調達手段等	15,000	—	—	15,000	15,000
(4) 控除項目	155	155	105	—	50
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	—	—	△ 50	—	50
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	106,560	△ 2,152	△ 848	108,712	107,408
(6) リスク・アセット	998,187	6,805	2,702	991,382	995,485

6. ROE 【単体】

(単位：％)

	20 年 3 月期		19 年 3 月期
		19 年 3 月期比	
実質業務純益ベース	0.83	△ 8.30	9.13
業務純益ベース	1.08	△ 8.48	9.56
当期純利益ベース	2.46	△ 2.24	4.70

(注) 1. ROE = $\frac{\text{業務純益 (又は当期純利益)}}{(\text{期首純資産 (株主資本)} + \text{期末純資産 (株主資本)}) \div 2} \times 100$

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入

7. 役職員数及び拠点数

【単体】

(単位：人、か店)

	20 年 3 月末		19 年 9 月末		19 年 3 月末
		19 年 9 月末比	19 年 3 月末比		
役員数	15	△ 1	1	16	14
従業員数	1,298	△ 31	60	1,329	1,238
国内本支店	97	—	—	97	97

(注) 1. 従業員数は、有価証券報告書（出向者を除く）ベースであります。

2. 国内本支店には、出張所（20 年 3 月末 8 か所、19 年 9 月末 7 か所、19 年 3 月末 5 か所）を含んでおります。

3. 海外支店、海外現地法人及び海外駐在員事務所はありません。

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

*部分直接償却・・・実施後

*未収利息不計上基準・・・自己査定基準

【単体】

(単位：百万円)

		20年3月末		19年9月末	19年3月末	
		19年9月末比	19年3月末比			
リスク 管理債権	破綻先債権額	1,903	999	942	904	961
	延滞債権額	21,146	△ 1,859	△ 1,346	23,005	22,492
	3ヵ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	10,916	1,018	279	9,898	10,637
	合計	33,966	158	△ 124	33,808	34,090

貸出金残高（未残）	1,202,807	73,357	53,677	1,129,450	1,149,130
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金 残高比	破綻先債権額	0.15	0.07	0.07	0.08	0.08
	延滞債権額	1.75	△ 0.28	△ 0.20	2.03	1.95
	3ヵ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.90	0.03	△ 0.02	0.87	0.92
	合計	2.82	△ 0.17	△ 0.14	2.99	2.96

【連結】

(単位：百万円)

		20年3月末		19年9月末	19年3月末	
		19年9月末比	19年3月末比			
リスク 管理債権	破綻先債権額	2,123	977	918	1,146	1,205
	延滞債権額	21,552	△ 1,843	△ 1,336	23,395	22,888
	3ヵ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	10,951	1,005	265	9,946	10,686
	合計	34,627	139	△ 153	34,488	34,780

貸出金残高（未残）	1,197,107	74,110	54,168	1,122,997	1,142,939
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金 残高比	破綻先債権額	0.17	0.07	0.07	0.10	0.10
	延滞債権額	1.80	△ 0.28	△ 0.20	2.08	2.00
	3ヵ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.91	0.03	△ 0.02	0.88	0.93
	合計	2.89	△ 0.18	△ 0.15	3.07	3.04

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末	19年9月末比		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比	19年3月末比		
貸倒引当金	13,759	△ 60	△ 614	13,819	14,373
一般貸倒引当金	6,387	179	△ 233	6,208	6,620
個別貸倒引当金	7,371	△ 239	△ 382	7,610	7,753
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

【連結】

(単位：百万円)

	20年3月末	19年9月末比		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比	19年3月末比		
貸倒引当金	14,771	3	△ 501	14,768	15,272
一般貸倒引当金	6,839	239	△ 142	6,600	6,981
個別貸倒引当金	7,931	△ 236	△ 360	8,167	8,291
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%)

	20年3月末	19年9月末比		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比	19年3月末比		
引当率	40.50	△ 0.37	△ 1.66	40.87	42.16

【連結】

(単位：%)

	20年3月末	19年9月末比		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比	19年3月末比		
引当率	42.65	△ 0.17	△ 1.26	42.82	43.91

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円、%)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末
	19年9月末比	19年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,891	△ 226	2,737	6,117
危険債権	17,261	△ 625	△ 3,145	17,886
要管理債権	10,916	1,018	279	9,898
小計 (A)	34,069	167	△ 128	33,902
正常債権	1,179,350	71,651	48,302	1,107,699
合計 (総与信)	1,213,419	71,818	48,173	1,141,601
開示債権の総与信に占める割合	2.80	△ 0.16	△ 0.13	2.96

【連結】

(単位：百万円、%)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末
	19年9月末比	19年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,291	△ 219	2,687	6,510
危険債権	17,495	△ 638	△ 3,108	18,133
要管理債権	10,951	1,005	265	9,946
小計 (A)	34,738	149	△ 156	34,589
正常債権	1,177,186	72,763	49,264	1,104,423
合計 (総与信)	1,211,925	72,912	49,109	1,139,013
開示債権の総与信に占める割合	2.86	△ 0.17	△ 0.14	3.03

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末
	19年9月末比	19年3月末比		
保全額 (B)	27,069	△ 422	△ 346	27,491
貸倒引当金	10,520	△ 75	△ 238	10,595
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	16,549	△ 346	△ 108	16,895

(単位：%)

保全率 (B) / (A)	79.45	△ 1.64	△ 0.71	81.09	80.16
---------------	-------	--------	--------	-------	-------

【連結】

(単位：百万円)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末
	19年9月末比	19年3月末比		
保全額 (B)	27,684	△ 428	△ 368	28,112
貸倒引当金	10,973	△ 102	△ 261	11,075
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	16,711	△ 325	△ 106	17,036

(単位：%)

保全率 (B) / (A)	79.69	△ 1.58	△ 0.70	81.27	80.39
---------------	-------	--------	--------	-------	-------

<参考> 部分直接償却額

(単位：百万円)

	18年3月末	18年9月末	19年3月末	19年9月末	20年3月末
累計額	7,065	3,742	5,379	6,864	6,766
(中間)期末処理額	1,434	1,007	3,336	2,294	1,384

6. 個別貸倒引当金対象債権の状況 【単体】

<20年3月末>

(単位:百万円、%)

	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高 A	17,261	3,951	1,940	23,153
担保等の保全額 B	8,729	2,783	682	12,196
担保等で保全されていない額 C = A - B	8,532	1,167	1,257	10,957
個別貸倒引当金 D	4,919	1,167	1,257	7,344
引当率 D / C	57.65	100.00	100.00	67.02

<19年9月末>

(単位:百万円、%)

	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高 A	17,886	5,188	928	24,003
担保等の保全額 B	9,210	2,717	715	12,643
担保等で保全されていない額 C = A - B	8,676	2,470	213	11,359
個別貸倒引当金 D	4,899	2,470	213	7,583
引当率 D / C	56.47	100.00	100.00	66.75

<19年3月末>

(単位:百万円、%)

	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高 A	20,406	2,178	975	23,560
担保等の保全額 B	9,870	1,408	831	12,110
担保等で保全されていない額 C = A - B	10,536	769	144	11,450
個別貸倒引当金 D	6,805	769	144	7,719
引当率 D / C	64.58	100.00	100.00	67.41

7. 債務者区分ごとの引当額と引当率 【単体】

(単位:億円、%)

		20年3月末	19年9月末	19年3月末
破綻先・実質破綻先	引当額	24億円	26億円	9億円
	引当率	無担保部分の100%	無担保部分の100%	無担保部分の100%
破綻懸念先	引当額	49億円	48億円	68億円
	引当率	無担保部分の57.65%	無担保部分の56.47%	無担保部分の64.58%
要 注 意 先	要管理先	引当額	43億円	41億円
		引当率	債権額の25.08%	債権額の26.01%
	その他要注意先	引当額	15億円	15億円
		引当率	債権額の1.41%	債権額の1.41%
正 常 先	引当額	4億円	5億円	
	引当率	債権額の0.05%	債権額の0.06%	

8. 自己査定結果 【単体】

(単位:百万円、%)

	20年3月末		19年9月末		19年3月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,213,419	100.00	1,141,601	100.00	1,165,246	100.00
非分類額	1,110,560	91.52	1,041,599	91.24	1,065,276	91.42
分類額合計	102,858	8.48	100,002	8.76	99,970	8.58
うちⅡ分類	99,246	8.18	96,225	8.43	96,239	8.26
うちⅢ分類	3,612	0.30	3,776	0.33	3,731	0.32
うちⅣ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

9. 不良債権の状況等【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末		19年9月末		19年3月末
		19年9月末比	19年3月末比		
破綻先	1,940	1,012	965	928	975
実質破綻先	3,951	△ 1,237	1,773	5,188	2,178
小計①	5,891	△ 226	2,737	6,117	3,154
破綻懸念先②	17,261	△ 625	△ 3,145	17,886	20,406
① + ②	23,153	△ 850	△ 407	24,003	23,560
要注意先③	128,689	3,208	△ 4,963	125,481	133,652
要管理債権④	10,916	1,018	279	9,898	10,637
合計① + ② + ③	151,843	2,358	△ 5,369	149,485	157,212
金融再生法開示債権 ① + ② + ④	34,069	167	△ 128	33,902	34,197

<参考> 破綻懸念先以下の債権の状況等【単体】

(単位：百万円)

	20年3月期		19年3月期	
	19年9月期		18年9月期	
前期末残高①	23,560	23,560	28,784	28,784
新規発生額②	6,655	10,156	2,744	5,104
正常先からの発生	1,449	1,377	152	794
要注意先(要管理先を除く)からの発生	3,264	5,150	1,297	2,862
要管理先からの発生	1,941	3,628	1,295	1,448
最終処理額③	6,211	10,563	5,735	10,328
直接償却	2,294	3,678	1,007	4,343
債権売却等	86	215	178	1,784
その他(回収、債務者の業況改善等)	3,830	6,669	4,550	4,201
当(中間)期末残高① + ② - ③	24,003	23,153	25,794	23,560
貸倒引当金純繰入額	1,491	2,120	1,218	46
一般貸倒引当金純繰入額	△ 412	△ 232	15	△ 404
個別貸倒引当金純繰入額	1,904	2,353	1,203	450

(注) 1. 「新規発生額」は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

2. 「最終処理額」は、オフバランス化した元本の額であります。

10. 不良債権の推移【単体】

(単位：百万円)

	18年3月末	18年9月末	19年3月末	19年9月末	20年3月末
リスク管理債権	41,279	37,171	34,090	33,808	33,966
金融再生法開示債権	41,386	37,319	34,197	33,902	34,069

11. バルクセール等債権売却【単体】

(単位：百万円)

	18年3月期		19年3月期		20年3月期	
	17年9月期		18年9月期		19年9月期	
譲渡債権額	1,762	3,889	178	1,784	86	215

<参考>不良債権等の状況【単体】

(単位：億円)

<参考>

自己査定 における 債務者区分	金融再生法 に基づく 開示債権	分類<償却後>				引当金	保全率	リスク管理 債権
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			
破綻先 19	破産更生債 権及びこれ らに準ずる 債権 58	引当金・担保・ 保証等による 保全部分 31		全額引当 (8) —	全額引当 (15) —	24	100.00%	破綻先債権 19
実質破綻先 39								
破綻懸念先 172	危険債権 172	引当金・担保・ 保証等による 保全部分 93		必要額を 引当 (85) 36		49	79.07%	延滞債権 211
要 注 意 先	要管理債権 109	16	157	※()内の計数は 引当前の分類額		43	64.95%	3ヵ月以上 延滞債権 —
		担保等 69	信用 104					
	要管理先 174							
	要管理先 以外の 要注意先 1,112	349	763			15		
	正常債権 11,793							
	正常先 10,615	10,615				4		
合 計	合 計	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	合 計	要管理先 以下合計	リスク管理 債権合計
12,134	12,134	11,105	992	(93) 36	(15) —	137	76.05%	339

※開示対象債権

○金融再生法に基づく開示債権 … 貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾、仮払金等の与信関連債権

○リスク管理債権 … 貸出金

12. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金 【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末	
		19年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,202,807	73,357	53,677	1,129,450	1,149,130
製造業	101,202	1,214	△ 2,199	99,988	103,401
農業	14,489	670	2,454	13,819	12,035
林業	9,631	368	413	9,263	9,218
漁業	1,594	209	299	1,385	1,295
鉱業	1,683	△ 235	△ 483	1,918	2,166
建設業	59,859	2,441	△ 982	57,418	60,841
電気・ガス・熱供給・水道業	24,235	682	1,502	23,553	22,733
情報通信業	7,678	△ 1,263	△ 1,218	8,941	8,896
運輸業	24,703	37	△ 1,533	24,666	26,236
卸売・小売業	128,919	△ 577	△ 2,443	129,496	131,362
金融・保険業	35,995	△ 42	△ 2,590	36,037	38,585
不動産業	78,714	9,634	9,464	69,080	69,250
各種サービス業	210,750	△ 117	△ 3,480	210,867	214,230
地方公共団体	187,943	51,683	36,740	136,260	151,203
その他	315,412	8,653	17,733	306,759	297,679

② 業種別リスク管理債権 【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末	
		19年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	33,966	158	△ 124	33,808	34,090
製造業	4,463	687	699	3,776	3,764
農業	1,599	331	322	1,268	1,277
林業	121	△ 41	△ 45	162	166
漁業	—	△ 5	△ 2	5	2
鉱業	—	△ 65	—	65	—
建設業	3,685	1,123	△ 168	2,562	3,853
電気・ガス・熱供給・水道業	198	△ 10	198	208	—
情報通信業	38	38	38	—	—
運輸業	479	△ 13	9	492	470
卸売・小売業	12,321	△ 758	590	13,079	11,731
金融・保険業	1,095	313	1,040	782	55
不動産業	1,848	△ 326	△ 1,802	2,174	3,650
各種サービス業	5,732	△ 909	△ 868	6,641	6,600
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,381	△ 207	△ 137	2,588	2,518

③ 業種別金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	34,069	167	△ 128	33,902
製造業	4,490	698	702	3,792
農業	1,613	327	316	1,286
林業	121	△ 41	△ 45	162
漁業	—	△ 5	△ 2	5
鉱業	—	△ 65	—	65
建設業	3,710	1,121	△ 161	2,589
電気・ガス・熱供給・水道業	198	△ 10	198	208
情報通信業	38	38	38	—
運輸業	479	△ 13	9	492
卸売・小売業	12,345	△ 761	576	13,106
金融・保険業	1,095	313	1,040	782
不動産業	1,855	△ 319	△ 1,795	2,174
各種サービス業	5,736	△ 909	△ 867	6,645
地方公共団体	—	—	—	—
その他	2,384	△ 206	△ 137	2,590

④ 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比		
消費者ローン残高	321,877	16,342	28,937	305,535
うち住宅ローン残高(含むアパートローン)	298,133	17,129	30,422	281,004
うちその他ローン残高	23,744	△ 787	△ 1,485	24,531

⑤ 中小企業等貸出金残高及び比率【単体】

(単位：百万円、%)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比		
総貸出金残高	1,202,807	73,357	53,677	1,129,450
中小企業等貸出金残高	856,751	23,477	17,376	833,274
中小企業等貸出金比率	71.22	△ 2.55	△ 1.82	73.77

⑥ 信用保証協会保証付融資【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比		
融資残高	73,673	2,706	2,055	70,967
うち特別保証枠分	230	△ 93	△ 155	323

⑦ 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比		
融資残高	7,485	△ 607	△ 500	8,092

(注) 系列ノンバンクは、宮銀リース(株)及び宮銀カード(株)であります。

13. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高 【単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金 【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末	19年9月末比		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比	19年3月末比		
シンガポール	354	△ 15	△ 29	369	383
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
合計	354	△ 15	△ 29	369	383
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

③ 中南米主要諸国向け貸出金 【単体】

該当ありません。

④ ロシア向け貸出金 【単体】

該当ありません。

14. 預金、貸出金の残高 【単体】 (譲渡性預金を含む)

(単位：百万円)

	20年3月末	19年9月末比		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比	19年3月末比		
預金 (末残)	1,686,643	39,880	50,817	1,646,763	1,635,826
(平残)	1,642,668	△ 4,690	66,539	1,647,358	1,576,129
貸出金 (末残)	1,202,807	73,357	53,677	1,129,450	1,149,130
(平残)	1,126,486	13,438	56,153	1,113,048	1,070,333

<参考> 個人、法人別預金の種類別内訳 【単体】 (譲渡性預金を含む。平残ベース) (単位：百万円)

	20年3月末	19年9月末比		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比	19年3月末比		
個人	998,186	12,020	44,752	986,166	953,434
流動性	606,834	1,029	17,763	605,805	589,071
定期性	391,351	10,991	26,989	380,360	364,362
法人	424,537	△ 4,375	4,584	428,912	419,953
流動性	311,639	△ 8,655	△ 10,926	320,294	322,565
定期性	112,897	4,280	15,509	108,617	97,388

<参考> 預り資産等残高 【単体】

(単位：百万円)

	20年3月末	19年9月末比		19年9月末	19年3月末
		19年9月末比	19年3月末比		
投資信託	67,007	△ 12,896	△ 2,292	79,903	69,299
うち個人	63,280	△ 12,112	△ 1,839	75,392	65,119
公共債	194,306	△ 468	△ 1,310	194,774	195,616
うち個人	162,587	△ 326	44	162,913	162,543
保険窓販	71,457	8,810	18,145	62,647	53,312

IV その他

1. 有価証券関係

【単体】

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	20年3月末			19年9月末			19年3月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	中間貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
社債	639	648	9	847	852	5	847	853	6
その他	7,175	7,131	△43	9,221	9,088	△132	—	—	—
合計	7,814	7,780	△33	10,068	9,941	△127	847	853	6

その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	20年3月末			19年9月末			19年3月末		
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	中間貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額
株式	24,653	27,132	2,479	23,834	40,832	16,997	24,178	45,011	20,832
債券	362,148	359,615	△2,532	419,275	416,446	△2,829	424,330	420,966	△3,364
その他	86,337	82,856	△3,480	103,148	101,203	△1,945	93,336	94,900	1,564
合計	473,138	469,603	△3,534	546,258	558,481	12,223	541,846	560,878	19,032

2. デリバティブ取引関係

【単体】

金利関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	20年3月末			19年9月末			19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	金利先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	金利先渡契約	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利スワップ	38,388	△394	△360	41,182	121	155	23,018	60	166
	金利オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計			△394	△360		121	155		60	166

通貨関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	20年3月末			19年9月末			19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	通貨スワップ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	為替予約	6,611	0	0	9,563	△102	△102	211	0	0
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計			0	0		△102	△102		0	0

クレジットデリバティブ取引

(単位：百万円)

区分	種類	20年3月末			19年9月末			19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	クレジット・デフォルト・オプション	4,000	△2,267	△2,267	複合金融商品の組込デリバティブ（クレジット・デフォルト・スワップ）については、保証に準じた取引であり、記載対象から除いております。					
	その他	—	—	—						
合計			△2,267	△2,267						

3. 利益剰余金残高の推移

【単体】

(単位：百万円)

	18年3月末	18年9月末	19年3月末	19年9月末	20年3月末
利益剰余金残高	64,530	66,317	68,338	69,604	69,772

【連結】

(単位：百万円)

	18年3月末	18年9月末	19年3月末	19年9月末	20年3月末
利益剰余金残高	64,792	66,632	68,682	69,982	70,143

4. 業績等予想【単体】

(単位：億円)

	20年度予想		19年度実績		
		中間期予想		修正後見込み	当初見込み
経常収益	430	220	532	460	450
一般貸倒引当金繰入額	△ 4	△ 4	△ 2	△ 7	△ 1
不良債権処理額	25	15	33	44	35
経常利益	85	40	41	65	75
当期(中間)純利益	50	20	22	35	45

業務純益	111	55	9	92	104
実質業務純益	107	51	7	85	103
コア業務純益	107	51	77	105	103

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入

2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入 - 債券関係損益

3. 「19年度実績」における「当初見込み」欄は、平成19年5月14日の平成18年度決算発表時における見込み計数であります。

4. 「19年度実績」における「修正後見込み」欄は、平成19年11月12日の平成19年度中間決算発表時における見込み計数であります。

5. 自己資本比率関係(国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

	リスク・アセット	自己資本	自己資本中の繰延税金資産		自己資本比率
			基本的項目	補完的項目	
19年3月末	995,485	107,408	83,238	24,221	10.78%
19年9月末	991,382	108,712	84,565	24,147	10.96%
20年3月末(速報値)	998,187	106,560	82,570	24,146	10.67%
21年3月末(予想値)	999,000	111,000			11.10%

【連結】

(単位：百万円)

	リスク・アセット	自己資本	自己資本中の繰延税金資産		自己資本比率
			基本的項目	補完的項目	
19年3月末	1,013,536	110,928	86,644	24,334	10.94%
19年9月末	1,007,969	112,469	88,218	24,250	11.15%
20年3月末(速報値)	1,014,025	110,497	86,408	24,245	10.89%
21年3月末(予想値)	1,015,000	115,000			11.30%

(注) 自己資本比率は、銀行法14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)に基づき、単体ベースと連結ベースの双方について算出しております。

以上